

平成29年度

教育に関する事務の管理及び執行状況  
の点検・評価に関する報告書  
(平成28年度対象)

平成29年12月

美浜町教育委員会

## 目 次

I	自己点検・評価の考え方	2
II	具体的な点検・評価の方法	2
III	第5次美浜町総合計画（教育委員会関連部分）	3
IV	平成28年度美浜町教育委員会重点努力目標	6
V	みはまの教育・合い言葉	8
VI	施策の成果	
第1	教育委員会運営	
1	教育委員会開催の状況	9
2	教育委員会委員の活動状況	9
3	教育委員会委員の研修会参加及び研修会開催状況	12
4	「みはまの教育・合い言葉」の普及活動	13
5	大綱の策定	13
6	総合教育会議	14
7	日本福祉大学との連携	14
8	学校訪問実施状況	14
9	学校巡視実施状況	14
第2	学校教育事業	
1	児童生徒の指導	14
2	学校運営	16
第3	社会教育事業	
1	社会教育委員会	17
2	生涯学習センターの運営	17
3	青少年教育	18
4	家庭教育	19
5	成人教育	21
6	視聴覚教育	21
7	文化振興事業	21
第4	公民館事業	
1	公民館管理	22
2	利用状況	23
3	公民館活動	23
第5	文化財保護事業	
1	文化財保護委員会と研修	24
2	文化財保護事業等	24
第6	社会体育事業	
1	スポーツ推進組織と活動状況	24
2	スポーツ大会の開催	25
3	トレーニング室運営事業	26
4	体力測定	26
5	学校開放施設（スポーツ施設）の利用状況	26
6	社会体育施設等の利用状況	26
第7	図書館運営事業	
1	美浜町図書館協議会	27
2	図書館の現況	27
3	図書館活動	27
第8	学校給食センター管理運営事業	
1	学校給食センター運営委員会	30
2	学校給食の状況	30
3	食に関する指導	30
VII	総合評価	32
VIII	点検評価委員による評価	33

## I 自己点検・評価の考え方

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、平成20年度から、教育委員会の権限に属する事務の全てにおいて、その管理・執行状況について点検及び評価を実施することとなりました。

美浜町教育委員会としては、これまでも教育の発展のために様々な事業に着手し、その結果等を踏まえて改革に取り組んできたところであります。

政策効果を把握し、必要性、効率性等の観点から自ら評価を行い、その結果を公表することは、住民に対する説明責任を果たす上で重要なことであります。そのような観点から、法の趣旨にのっとり具体的な内容の評価・点検を実施することとしました。

## II 具体的な点検・評価の方法

点検・評価の対象には、教育委員会の活動（教育委員会の活動及び運営状況等）、教育委員会が管理・執行する事務（教育委員会の会議に諮られる事項）及び教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務（事務局が実施する事務事業）等がありますが、平成28年度の点検・評価の方法を、第5次美浜町総合計画の教育委員会関連部分の主要の施策及び平成28年度美浜町教育委員会重点努力目標を基本的な目的として、施策の成果等を以って代えるものとししました。

### 〈参考〉

#### 地方教育行政の組織及び運営に関する法律

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第二十六条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

（平成20年4月1日施行）

### Ⅲ 第5次美浜町総合計画（教育委員会関連部分）

#### ◇学校教育の主要な施策

##### 1 特色ある学校教育の充実

基礎学力の習得はもとより、柔軟で多様なカリキュラムによって、児童生徒の「生きる力」「郷土を愛する心」を育みます。また、少人数指導や習熟度別指導が可能となるように、特別支援学級アシスタント、学校生活支援員の配置に取り組みます。

##### 2 学校施設の計画的な整備と情報化への対応

小・中学校の施設・設備を整備し、教育環境の改善・充実を図ります。また、情報教育アドバイザーと連携して、情報通信技術（ICT）環境の整備に取り組み、児童生徒の情報活用能力の育成を図ります。

##### 3 特別支援教育の充実

ノーマライゼーションの理念に基づき、学校・保護者・関係機関と連携して、障害の程度に応じた適切な就学支援に取り組みます。

##### 4 いじめ・不登校への対応

いじめ・不登校の問題については、家庭や地域との連携をさらに強化します。

##### 5 防災教育の充実

学校施設の定期的な安全点検及び関係機関と連携して防災教育を推進し、児童生徒の防災意識の向上を図ります。

##### 6 家庭・地域に開かれた学校づくり

子どもたちの豊かな心の教育を目指し、魅力ある教育活動を通じて、地域に根ざした、開かれた学校づくりに努めます。

#### ◇生涯学習の主要な施策

##### 1 生涯学習関連施設の改修と活用

老朽化に合わせて、計画的に各公民館や生涯学習センターの施設・設備の整備・充実を図ります。あわせて、心育館を生涯学習の拠点施設と位置づけながらも、地区公民館などで住民参加型の生涯学習事業が可能な体制づくりに取り組みます。

##### 2 生涯学習施策の確立

多様化した住民の学習ニーズに応えるために、生涯学習講師・ボランティアなどの人材登録を進め、住民が自ら講座を企画・運営できるような体制整備・学習情報の提供・相談体制の整備を図ります。

##### 3 図書館と学校教育などとの連携及び図書館サービスの質的向上

学校や保護者と連携し、子どもたちに本の面白さや興味を持たせる本の説明会を実施して読書の推進を図ります。図書館利用者の求めに応じて、資料提供ができるようレファレンスサービスを充実するとともに、図書館サービスの質的向上を図ります。

##### 4 環境教育プログラムの充実

自然観察会、自然観察ハイキング大会などを通じて、環境教育プログラムの体系化を図り、対象やテーマに応じた学習メニューの整備と提供に取り組みます。

#### ◇子ども・若者への支援の主要な施策

##### 1 青少年を守る会（育てる会）活動の推進

家庭・学校・地域が一体となり取り組む青少年を守る会(育てる会)の活動が永続的に続くよう、会の活動の推進及び支援を行います。

##### 2 家庭教育推進連絡会議

各小学校区の「青少年を守る会(育てる会)」の活動と連携しながら、みはまの教育・合い言葉の普及を図ります。

##### 3 子育て支援

新たな子育て支援ボランティア（子育てネットワーカー）を育成しつつ、子育て不安など育児に悩む親の相談や学習の機会提供できるよう、住民との協働による子育て支援体制の整備を図ります。

##### 4 青少年の健全育成

青少年健全育成に係る県民運動などに合わせた啓発活動やパトロール活動などを行い、関係機関と連携して青少年の非行・被害防止に取り組みます。

##### 5 横断的な子ども・若者支援の推進

行政内部の関係部署、外部の関係機関と連携して、ニートや引きこもり、発達障害などの精神疾患などの問題に対応できる体制整備の強化に取り組みます。

#### ◇スポーツ・レクリエーションの充実の主要な施策

##### 1 スポーツ施設の整備・充実

総合公園体育施設を核に、充実した運動施設と施設周辺の環境整備を図ります。また、各施設の老朽化に伴い、計画的に施設修繕・整備に取り組みます。

##### 2 ニュースポーツの普及とスポーツ人口の増加

誰でも楽しむことができるニュースポーツの紹介など、多様なスポーツ・レクリエーション種目を普及・充実させ、身近に運動が楽しめる環境づくりを進めながら、スポーツ人口の増加を図ります。

##### 3 体育協会、みはまスポーツクラブなどの充実

体育協会、みはまスポーツクラブなどへの支援を通じて、住民が気軽に参加し、スポーツを楽しめる環境を充実させます。

#### ◇地域文化の振興と文化財の保護の主要な施策

##### 1 文化・芸術団体の育成

文化・芸術・芸能団体への新規会員の加入促進を促すとともに、活動・発表の場の充実、文化協会などへの新規団体の加入促進を通じて、文化活動の振興に取り組みます。

##### 2 美浜音頭とみはま小唄の普及・促進

美浜音頭・小唄保存会の活動を中心に、年齢に関係なく、住民であれば誰でも美浜音頭・みはま小唄が踊れるように普及・促進を図り、地域文化の恒久的な保存・伝承に取り組みます。

##### 3 地域の伝統文化や歴史の発掘・調査・研究の推進

地域に現存する伝統文化や歴史遺産などを発掘・調査・研究し、文化財の保存と活用に取り組みます。

#### 4 文化財保存資料の整備・充実

考古学資料や古文書、民俗資料などが保存・展示できる施設の整備・充実に努めます。

#### ◇多彩な交流の推進の主要な施策

##### 1 国際交流の推進

ホストファミリーや語学ボランティアの登録者を開拓し、国際交流活動の体制整備に取り組みます。また、外国人観光客や外国人居住者に配慮して、看板などのサイン整備に取り組みます。

##### 2 シンガポール小・中学校などとの交流

お互いの国の歴史や文化への理解を深め、国際交流活動の充実を図ります。また、郷土の偉人「音吉」らの功績を学ぶことによって、美浜を愛する心を育みます。

##### 3 日本福祉大学と住民との連携

英語や教職課程を学ぶ大学生と住民が連携して、国際交流に必要な語学学習などに取り組みます。

##### 4 分野別の業務締結の検討

まちづくり活動・防災・観光・文化などの交流に寄与し、同時に業種間交流も可能な自治体との連携を検討します。

## IV 平成28年度美浜町教育委員会 重点努力目標

- 1 「みはまの教育・合い言葉」の普及に努めるとともに、方針実現に向けた具体的な取り組みを行い、評価する。
- 2 定例の学校訪問・学校視察はもとより、随時の学校訪問を積極的に行い、町内各小中学校の現状把握に努めるとともに、学校運営や学校管理について指導・支援を積極的に行う。
- 3 青少年教育、家庭教育、成人教育などを始めとする、地域におけるふれあい活動や生涯学習を積極的に推進するよう努める。
- 4 生涯スポーツ活動の拠点、スポーツに親しむことができる環境づくりを積極的に推進する。
- 5 児童生徒の健全な育成を目指した、食に関する指導の推進に努める。
- 6 利用者のニーズに対応した情報提供に努めるとともに、図書館サービスの一層の充実を図る。
- 7 日本福祉大学と町教委、各小中学校が連携し、子どもたちの教育活動及び住民の生涯学習活動をより充実するよう努める。

### 〈1について〉

- 定例の教育委員会において「みはまの教育・合い言葉」の唱和をする。
- 各学校へは、学校経営方針と美浜町教育方針（合い言葉）の関連付けを図るよう依頼する。
- スマートフォンの無料通話アプリにより中高生が巻き込まれる事件が多発しており、今や大きな社会問題にもなりつつある。利用に関して家庭における親子間でのルール作りが行われていないことが、子どもたちを事件に巻き込んでいる一つの要因であり、委員会として、様々な機会を通して「教えよう！約束・きまり・がまんの心」の持つ意味を保護者に伝え、問題行動の防止に取り組んでいく。  
また、児童生徒及び保護者を対象にアンケートを実施し、本町における実態の把握に努める。

### 〈2について〉

- 委員及び事務局職員は、時機をとらえ積極的に学校を訪問し、支援にあたる。
- 小学校においては学習指導要領の全面実施6年目、中学校においては学習指導要領の全面実施5年目の学習指導において、適切に行われるよう指導・支援する。
- 問題行動の未然防止、早期発見、早期対応に取り組み、各学校や家庭、スクールカウンセラーなど、専門機関と連携し、いじめ問題や不登校児童生徒が減少するよう努める。
- 各学校や家庭と連携して、児童生徒（特に小学生）の家庭における学習習慣の確立を図れるよう、学校として具体策を検討して取り組む。
- 外国語活動（英語科）において、外国語活動指導員と連携して、児童生徒の国際理解教育を推進するとともに、教員の英語運用能力の向上を図る。

- 情報教育において、情報教育アドバイザーと連携して ICT 環境の整備に努め、児童生徒の情報活用能力の育成を図る。
- 防災教育において、町防災安全課と連携して、防災教育の推進に努め、校内の防災対策の見直しを進めるとともに、「児童生徒や保護者の防災への意識の把握」や「自分の命は自分で守ることへの意識づけ」を行うなどして、児童生徒の防災意識の向上を図る。併せて保護者の防災意識（「自分の子どもの命は保護者が守る」）を高める。

### 〈3について〉

- 青少年教育においては、子ども・若者の健全な成長を育むため、県を始めとする関係機関、関係部署と協力して、子ども・若者育成の環境づくりに努める。
- 家庭教育においては、家庭教育講座の開催等を行うとともに、引き続き子育て支援者のサポート、子育てサークルの育成・支援や、地域、家庭、学校が相互に連携・協力して取り組む活動の推進に努める。
- 成人教育としては、高齢者が生きがいとして積極的に学び集う「みはま寿大学」の開催をサポートする。
- 生涯学習活動の拠点である公民館の施設改修、修繕を行い、活動環境の維持・向上に努める。

### 〈4について〉

- 年齢、性別を問わず誰もが生涯を通して、気軽にスポーツを楽しめる環境づくりに努める。
- 文化活動も取り入れた多種目多世代のコミュニケーションの場づくりを積極的に推進する。
- 仲間づくり、健康づくりをスポーツを通して楽しめるような環境づくりに努める。

### 〈5について〉

- 生活習慣を見直し、元気な学校生活を送るための、食育の推進指導を行う。具体的には、栄養教諭、栄養職員が全学校、全クラスを訪問し、特別活動で行う全体指導やアレルギーを持つ児童生徒への個別指導など、食に関する様々な指導を教育の一環として実施する。

### 〈6について〉

- 利用者が必要とする情報を提供できるように資料及び情報収集の研鑽を積むとともに、日本福祉大学、小中学校図書館との連携を深め、「美浜町こども読書活動推進計画」の推進に努める。
- 図書館活動の充実、利用しやすい図書館の実現のため、「笑顔と挨拶は心の架け橋」のスローガンを継承し、今まで以上に町民に愛される図書館を目指す。

### 〈7について〉

- 町教委、小中学校と大学が連携し、子ども発達学部の学生による学校インターンシップ（学校体験）が円滑かつ充実するよう努める。
- 町教委、小中学校と大学が連携し、シンガポール（イーミン小・ニーアン中）との国際交流事業が円滑かつ充実するよう努める。
- 大学のスポーツ科学センターとの連携により設立した総合型地域スポーツクラブ（みはまスポーツクラブ）により、スポーツ活動の普及・振興に努める。



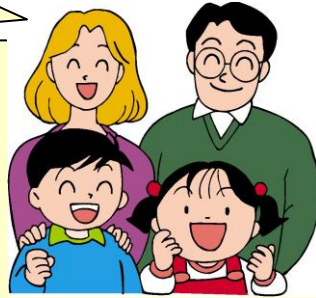
## V みはまの教育・合い言葉

美浜町教育委員会は、教育方針として「みはまの教育・合い言葉」を定めました。  
大人も子どもも、学校も家庭も、地域全体でこの「合い言葉」を実践しましょう！

### みはまの教育・合い言葉

みんなで

はじめよう！



まず、当たり前のことから！

#### ◆ 広げよう！ 明るいあいさつ 素直な心

「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」が素直に言える子に

#### ◆ 教えよう！ 約束・きまり がまんの心

礼儀正しく、お手伝い・勉強・運動なんでもがんばる子に

#### ◆ はぐくもう！ 命あるもの 尊ぶ心

命あるものをいつくしみ、他人も自分も大切にできる子に



#### ◆ 伝えよう！ 「もったいない」の言葉と心

物を粗末に扱わず、物にも感謝できる子に

#### ◆ 実行しよう！ 早寝・早起き・朝ごはん

健康で、前向きにたくましく生きぬく子に



## VI 施策の成果

### 第1 教育委員会運営

#### 1 教育委員会開催の状況（議案について記載、報告事項等は省略）

- 第1回（平成28年4月7日） ・小中学校の主任等の発令について
- 第2回（平成28年5月6日） ・美浜町図書館協議会委員の任命について  
・美浜町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
- 第3回（平成28年6月17日） ・報告事項のみ
- 第4回（平成28年7月22日） ・平成29年度使用小中学校教科用図書の採択について  
・平成28年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価に関する報告（案）について
- 第5回（平成28年8月3日） ・報告事項のみ
- 第6回（平成28年10月3日） ・報告事項のみ
- 第7回（平成28年11月17日） ・知多地方教育事務協議会規約の変更について
- 第8回（平成28年12月2日） ・報告事項のみ
- 第9回（平成29年1月13日） ・平成28年度美浜町教育功労者の選考について  
・美浜町就学援助事務取扱要綱の一部改正について
- 第10回（平成29年2月14日） ・報告事項のみ
- 第11回（平成29年3月3日） ・平成29年度教職員定期人事異動について
- 第12回（平成29年3月31日） ・教育長職務代理者の選任について  
・平成29年度美浜町教育委員会教育部人事について  
・美浜町社会教育委員の委嘱について  
・美浜町文化財保護委員の委嘱について

#### 2 教育委員会委員の活動状況（上記教育委員会を除く）

学校訪問を始めとする学校行事への参加、教育委員会の附属機関である社会教育委員会、文化財保護委員会、給食センター運営委員会、図書館協議会並びに関連する各種団体の会合に出席して、現状における課題を認識するとともに、関係者から意見を聴取した。

(月 日)	(内 容)	(場 所)	(出席者)
平成28年 4月 1日	学校管理職辞令伝達式	保健センター	教育長・全委員
4月 5日	小中学校教諭発令通知書伝達式 知多大和幼稚園入園式 知多地方教育事務協議会	美浜町役場 大和幼稚園 知多総合庁舎	教育長・全委員 教育長 教育長・職務代理 ・加藤委員（会長）
4月 6日	町内小学校入学式 スポーツ推進委員会委員会	6小学校 総合公園体育館	教育長・全委員 教育長
4月 7日	町内中学校入学式 スポーツ少年団本部役員会	2中学校 総合公園体育館	教育長・全委員 教育長
4月16日	町図書館来館150万人記念式典	美浜町図書館	教育長
4月17日	公民館運営委員委嘱式	奥田公民館	教育長
4月19日	校長・教頭歓送迎会	野間「いろはや」	教育長・全委員
4月21日	県町村教育長協議会研修会 PTA総会	県三の丸庁舎 野間中学校	教育長 西部委員
4月22日	社会教育委員会 PTA総会	生涯学習センター 6小学校	教育長・全委員 関係委員
4月25日	PTA総会	河和中学校	東部委員
4月26日	町PTA連絡協議会総会	紅葉屋旅館	教育長・全委員
4月27日	美浜音頭・小唄保存会総会 布土公民館運営委員委嘱式 野間公民館運営委員委嘱式 町現職教育協議会	生涯学習センター 布土公民館 野間公民館 美浜町役場	教育長 教育長 教育長 教育長
4月30日	町文化協会評議員会/懇親会	生涯学習センター 野間 やまに旅館	教育長・全委員 教育長・全委員
5月 2日	河和中学区会/歓送迎会 野間中学区会/歓送迎会	観光センター 柏屋旅館	教育長・東部委員 西部委員

(月 日)	(内 容)	(場 所)	(出席者)
5月 7日	中学校自然の家合宿訪問	少年自然の家	教育長・全委員
5月10日	町優良児童顕彰式	保健センター	教育長
5月11日	みはまスポーツクラブ運営委員会	総合公園体育館	教育長
5月12日	全国町村教育長協議会総会	東京	教育長
～13日			
5月13日	みはま寿大学開校式	総合公園体育館	職務代理
5月16日	知多地方教育事務協議会	知多総合庁舎	教育長・職務代理 ・加藤委員(会長)
	知多教科用図書採択地区協議会①	知多総合庁舎	教育長
5月17日	町体育協会役員会	総合公園体育館	教育長
5月19日	美浜女性の会総会	生涯学習センター	教育長
	小学校陸上競技大会	布土小学校	全委員
	愛知県町村教育長協議会総会	県三の丸庁舎	教育長
5月21日	みはまスポーツクラブ総会	日福大グラウンド	教育長
5月23日	学校訪問	布土小学校	教育長・全委員
5月24日	ハッピーペイント	河和南部小学校	教育長
5月26日	県小中学校PTA連絡協議会	大府市民体育館	加藤委員
5月27日	文化財保護委員会	生涯学習センター	教育長・全委員
5月31日	社会を明るくする運動実行委員会	生涯学習センター	教育長
6月 1日	県教育委員会教育長歓送迎会	ルブラ王山	教育長
6月 7日	第1回知多地方適用指導教室連絡会	生涯学習センター	教育長
6月 8日	シンガポール派遣候補者選考会	美浜町役場	教育長・職務代理
6月10日	内海高校見学会	県立内海高校	教育長
6月22日	家庭教育推進連絡会議	生涯学習センター	教育長・全委員
6月24日	学校訪問	野間小学校	教育長・全委員
6月28日	学校訪問	奥田小学校	教育長・全委員
6月29日	給食センター運営委員会	学校給食センター	教育長・全委員
6月30日	知多地方教育事務協議会幹事会	知多総合庁舎	教育長・加藤委員
7月 1日	学校訪問	河和南部小学校	教育長・全委員
7月 2日	家庭教育講演会	生涯学習センター	教育長・全委員
7月 4日	ふれ愛チャリティーゴルフ大会	新南愛知C.C	川上委員
7月 5日	布土小安全功労者内閣総理大臣表彰式	総理官邸	教育長
7月 6日	河和中学校区生徒指導連絡協議会	河和中学校	教育長
7月 7日	町図書館協議会	生涯学習センター	教育長・全委員
7月 8日	県市町村教育委員会連合会総会	蒲郡市民会館	教育長・全委員
7月12日	野間中学校区生徒指導連絡協議会	野間中学校	教育長
7月13日	5町教育長会議	武豊町	教育長
7月14日	教育委員会・校長会合同視察	福井県勝山市	教育長・全委員
～15日		滋賀県草津市	
7月18日	美浜町少年バスケットボール大会	総合公園体育館	教育長
7月23日	美浜民謡まつり	総合公園体育館	教育長
8月 3日	小学校体育大会	総合公園体育館ほか	教育長・全委員
～4日			
8月 7日	県スポレク祭東尾張地区大会	総合公園体育館	教育長
8月16日	みはまタウンマラソン役員会	総合公園体育館	教育長
	市町村対抗駅伝大会選手選考会	総合公園体育館	教育長
8月23日	シンガポール派遣結団式	保健センター	教育長・全委員
8月25日	シンガポール派遣出発式	美浜町役場	教育長・全委員
8月28日	市町村対抗駅伝大会選手選考会	総合公園体育館	教育長
8月30日	シンガポール派遣到着式	美浜町役場	教育長・全委員
9月 9日	シンガポール派遣解団式・報告会	美浜町役場	教育長・全委員
9月10日	3町ふれあいペタンク大会	総合公園グラウンド	教育長
9月13日	みはまスポーツクラブ運営委員会	総合公園体育館	教育長
9月14日	社会教育委員会	総合公園体育館	教育長
	知多地方教育懇談会	アイプラザ半田	教育長・職務代理 ・加藤委員(会長)
9月16日	学校訪問	上野間小学校	教育長・全委員
9月22日	町民ふれあいペタンク大会	総合公園グラウンド	教育長
	障害児ふれあい運動会	総合公園体育館	教育長

(月 日)	(内 容)	(場 所)	(出席者)
9月24日	布土学区運動会	布土小学校	教育長・関係委員
9月30日	河和中学区会	河和ゆたか寿司	教育長・東部委員
10月 1日	小学校運動会	河和小・奥田小	教育長・関係委員
	小学校区運動会	河和南部小学校	教育長・関係委員
10月 2日	小学校区運動会	野間小・上野間小	教育長・関係委員
10月 3日	教育委員辞令交付式	美浜町役場	教育長・全委員
10月 4日	学校巡視	西部小中学校	教育長・全委員
	教育委員歓送迎会	野間 紅葉屋旅館	教育長・全委員
10月 5日	県社会教育委員連絡協議会東尾張支部研究発表会	総合公園体育館	教育長
10月 7日	知多地方教育研究集会音楽研究部発表会	総合公園体育館	教育長
10月12日	学校巡視	東部小中学校	教育長・全委員
10月13日	都市教育長会・町村教育長会合同会議	日進市	教育長
10月14日	5町教育長会	東浦町うの花館	教育長
	知多地方教育事務協議会研修会	アイプラザ半田	教育長・職務代理 ・加藤委員(会長)
		懇親会	魚太郎
10月15日	すずかけ祭(文化の部)	河和中学校	教育長・全委員
16日	すずかけ祭(体育の部)	河和中学校	教育長・東部委員
10月19日	美浜を味わう学校給食の日	河和中・野間中学校	教育長・東部委員
10月20日	学校訪問	河和小学校	教育長・全委員
10月26日	町校長会予算要望説明会	美浜町役場	教育長・全委員
	町教育懇談会	美浜町役場	教育長・全委員
10月28日	学校訪問	河和中学校	教育長・全委員
	野中祭(文化の部)	野間中学校	関係委員
10月29日	野中祭(体育の部)	野間中学校	教育長・西部委員
	町文化祭	総合公園体育館	教育長・全委員
10月30日	町芸能祭	総合公園体育館	教育長
11月 4日	知多地方教育事務協議会幹事会	知多総合庁舎	教育長・加藤委員
11月 5日	小学校学習発表会・学芸会	河和小・河南小 野間小・奥田小	教育長・関係委員
11月 8日	学校訪問	野間中学校	教育長・全委員
11月10日	小学校学習発表会	上野間小学校	関係委員
	県町村教育長協議会研修会	県三の丸庁舎	教育長
11月11日	河和中創立70周年記念式典・講演会	河和中学校	教育長・関係委員
	イーミン小・ニース中受入れ式	生涯学習センター	教育長・全委員
11月12日	小学校学習発表会	布土小学校	教育長・関係委員
11月14日	イーミン小・ニース中学校交流	河和中学校	教育長・関係委員
11月16日	みはま寿大学	生涯学習センター	教育長
11月17日	町長と教育委員会との懇談会	河和ゆたか寿司	教育長・全委員
11月19日	図書館フェスティバル	美浜町図書館	教育長
11月22日	尾張部町村教育長会研修会	美浜町内	教育長
11月25日	教職員体育大会	野間中学校	教育長・全委員
11月26日	市町村対抗駅伝競走大会結団式	総合公園体育館	教育長・職務代理
11月29日	スポーツ少年団役員会	総合公園体育館	教育長
12月 2日	成人式実行委員会	総合公園体育館	教育長・全委員
12月 3日	市町村対抗駅伝競走大会	愛・地球博記念公園	教育長・全委員
12月10日	野間中学校70周年記念講演会	野間中学校	教育長・関係委員
12月14日	地教委面談(第1次)	常滑市青海公民館	教育長・職務代理
12月18日	みはまスポレク祭	総合公園体育館	教育長
12月20日	生徒指導推進連絡会議	野間中学校	教育長
12月22日	知多地区5町教育長会議	南知多町役場	教育長
平成29年 1月 6日	知多地方教育事務協議会幹事会	知多総合庁舎	教育長・加藤委員
	美浜タウンマラソン協力員説明会	総合公園体育館	教育長
1月 8日	町成人式	総合公園体育館	教育長・全委員
1月15日	美浜タウンマラソン(中止)	総合公園周辺	教育長・全委員
1月18日	地教委面談(第2次)	南知多農協	教育長
1月20日	知多地方教育事務協議会	知多総合庁舎 加藤委員(会長)	教育長・職務代理
1月24日	文化財防火訓練	野間大坊	教育長・樋口委員

(月 日)	(内 容)	(場 所)	(出席者)
1月25日			
～30日	学校給食訪問	全小学校	教育長・全委員
1月27日	管内教務主任者研修会	総合公園体育館	教育長
1月29日	まちの音楽会	総合公園体育館	教育長・関係委員
2月 2日	校長面談	美浜町役場	教育長
～3日			
2月 6日	5町教育長会・指導主事会	阿久比中央公民館	教育長
2月 9日	市町村教育委員会教育長研修会	三の丸庁舎	教育長
2月10日	町教育研究発表会	総合公園体育館	委員全員
2月14日	体育功労者表彰審査会	総合公園体育館	教育長・職務代理
2月15日	みはまスポーツクラブ運営委員会	総合公園体育館	教育長・職務代理
2月16日	県町村教育長協議会研修会	三の丸庁舎	教育長
2月17日	家庭教育推進連絡会議	生涯学習センター	教育長
	町社会教育委員会	生涯学習センター	教育長
2月20日	町教育支援委員会	役 場	教育長
2月21日	町いじめ・不登校対策協議会	生涯学習センター	教育長
2月22日	文化財保護委員会	生涯学習センター	教育長
	美浜タウンマラソン役員会	総合公園体育館	教育長・職務代理
2月23日	町特別支援学級交流会	上野間小学校	教育長
2月26日	あいちベテランオープンペタ ンク大会	総合公園グラウンド	教育長
	公民館まつり	野間公民館	教育長・樋口委員
2月28日	日福大附属高校卒業証書授与式	日福大附属高等学校	教育長
3月 1日	県立内海高等学校卒業式	内海高等学校	教育長
3月 3日	中学校卒業式	各中学校	教育長・全委員
3月 8日	知多地方教育事務協議会	知多総合庁舎	職務代理・加藤委員
3月11日	春の文協まつり	総合公園体育館	教育長
～12日			
3月12日	ソフトバレーボール大会	総合公園体育館	教育長
3月16日	小学校卒業式	各小学校	教育長・全委員
	町体育協会体育功労者表彰	総合公園体育館	教育長・職務代理
3月18日	日本福祉大学学位記授与式	日本福祉大学	教育長
3月23日	知多5町教育長会	美浜町役場	教育長
3月27日	保育所卒園式	各保育所	教育長
3月30日	日福大・附属高校包括協定協議会	日本福祉大学	教育長
3月31日	教職員退職辞令交付式	美浜町役場	全委員

### 3 教育委員会委員の研修会参加及び研修会開催状況

#### (1) 愛知県市町村教育委員会連合会第50回定期総会及び研修会

期 日 平成28年7月8日（金）

場 所 蒲郡市民会館中ホール

内 容 第50回定期総会

- ・平成28年度全国市町村教育委員会連合会表彰伝達
- ・平成27年度連合会事業報告及び決算について
- ・平成28年度連合会事業計画案、予算案及び役員案の承認について

研修会

講師 前豊橋市教育委員会教育長

加藤 正俊 氏

演題 「人の踏み入らぬ道に花あり～愛知の教育 今後への期待～」

#### (2) 知多地方教育事務協議会教育委員研修会・懇親会

期 日 平成28年10月14日（金）

場 所 アイプラザ半田

研修内容 講 師 日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科

教授 柏倉 秀克 氏

演 題 「障害者差別解消法の理解と特別支援教育の課題」

#### 4 「みはまの教育・合い言葉」の普及活動

- ・ 重点努力目標に掲げているとおり、各校PTA総会に委員が出席して合い言葉の普及に努めるとともに、教育委員会諸行事のあいさつ、生涯学習課での諸会議のなかでも普及取り組みについて説明を行った。また、学校の経営方針に合い言葉の趣旨に沿った目標を掲げ実践した。

#### 5 大綱の策定

##### (1) 策定の趣旨

「地方教育行政の紅織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（平成26年法律第76号）」（以下、「法」という。）が、平成27年4月1日から施行され、地方公共団体の長は、教育基本法第17条第1項に規定する基本的な方針（国の第2期教育振興基本計画における基本的な方針）を参酌し、その地域の実情に応じ、当該地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めることとされました。

大綱は、教育行政における地域住民の意向をより反映させるため、地方公共団体の長が策定することになっていますが、町長と教育委員会で構成する町総合教育会議において、町長が教育委員会と協議、調整して策定しました。

##### (2) 大綱の位置付け

総合計画は、本町における、総合的かつ計画的な行政の運営を図るための指針であり、各種計画の基本とすべき方針を掲げています。

したがって、大綱は、第5次美浜町総合計画の体系に沿って、教育行政に関連する基本的な目標として位置づけ、策定しました。

##### (3) 大綱の対象期間

大綱は、平成32年度までを対象期間とします。

##### (4) 大綱の実施

地方公共団体の長と教育委員会は、法第1条の4第8項により、地方公共団体の長と教育委員会との間で調整のついた事項を尊重する必要があります。

したがって、町長と教育委員会は、大綱に定めた事項を達成するために、教育行政の運営を行っていきます。

#### <大綱>

##### (1) 学校教育の充実

- ・ 少子化に伴い、小中一貫教育や文部科学省の諸事業の導入などを視野に入れた、本町学校教育の新たな体制を検討します。
- ・ ICT環境の整備、外国語指導の強化、学校生活支援員・特別支援学級アシスタント・情報教育アドバイザーの配置などによって、基礎学力の習得はもとより、多面的に児童生徒の「生きる力」を育みます。
- ・ 学校・保護者・関係機関と連携して、適正な就学支援の実現や特別支援学級の充実を図ります。
- ・ 学校施設の整備と点検、関係諸機関との連携の緊密化、防災教育のカリキュラムの改善を通じて、児童生徒の防災に対する実践力の向上を図ります。

##### (2) 生涯学習の推進

- ・ 生涯学習センターや各公民館の施設・設備の整備・充実を図ります。
- ・ 生涯学習講師・ボランティアなどの人材登録を進め、住民が自ら講座を企画・運営できるような体制の整備を図ります。
- ・ 図書館と学校教育の連携及び図書館サービスの質的向上を図ります。

##### (3) スポーツ・レクリエーションの充実

- ・ 総合公園体育館を核に、充実した運動施設と施設周辺の環境整備を図ります。
- ・ ニュースポーツの紹介など、多様なスポーツ・レクリエーション種目を普及・充実させ、スポーツ人口の増加を図ります。
- ・ 体育協会・みはまスポーツクラブなどへの支援を通じて、住民が気軽に参加し、スポーツを楽しめる環境を充実させます。

##### (4) 地域文化の振興と文化財の保護

- ・ 文化協会や各種文化芸能団体への支援を通じて、活動や発表の場を充実させ、文化活動の振興に取り組みます。
- ・ 地域に現存する伝統文化や歴史遺産などを発掘・調査・研究し、文化財の保存と活用に取り組みます。

##### (5) 多彩な交流の推進

- ・ ホストファミリーや語学ボランティアの登録者を開拓し、シンガポールとの草の根交流事業などの国際交流活動を推進します。
- ・ 日本福祉大学と連携し、スポーツ・語学・防災教育などの充実を図ります。

## 6 総合教育会議

総合教育会議を設置することにより、教育に関する予算の編成・執行や条例提案など重要な権限を有している地方公共団体の長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、地域の教育の課題やあるべき姿を共有して、より一層民意を反映した教育行政の推進を図るため、首長主宰の年2回の定例会議を開催するほか、必要に応じて臨時会も開催していく。

また、協議、調整の過程において会議が必要と認める場合は、関係者又は学識経験を有する者の出席を求め、意見を聴取していく。

〈開催状況〉

第1回総合教育会議

日 時 平成28年 6月17日（金）午後1時

協議事項

- ・美浜町の教育に関する施策の大綱（案）について  
総合的な施策の大綱を定めた。

第2回総合教育会議

日 時 平成28年11月17日（木）午前10時

協議事項

- ・小中学校における今後の施策について  
本町における喫緊の課題として、児童生徒数減少に伴う小中学校の今後あるべき姿について積極的に意見交換がなされ、今後それに向けた対応策を協議した。

## 7 日本福祉大学との連携

(1) みはまスポーツクラブ(平成24年9月23日設立)における連携

- ・本町と日本福祉大学スポーツ科学センターが連携して運営する「みはまスポーツクラブ」が、次に掲げるサークル及び教室を計画的に開催し、その普及推進に努めた結果、参加者数が前年と比較して約2倍の5,291人に達した。

《サークル》 ボッチャde健康、スナッグゴルフ、リラクゼーションヨガ

《教 室》 ヨガ、ノルディックウォーキング、カローリング、健康ウォーキング、小学生レクリエーション、キッズウェルネス、陸上、自力整体、ピラティス、小学生トレーニング

(2) 図書館における連携

- ・平成22年3月24日に協定を締結し、図書の相互貸借を行うこととしているが、平成27年度では2件4冊の借受けがあり、今後も積極的な活用を推進していく。
- ・美浜町図書館の図書館活動での子ども読書週間行事の一環として、日本福祉大学児童文化部あかとんぼにより、毎年行われている人形劇を28年度においても実施した。

## 8 学校訪問実施状況

各小中学校の教育目標、経営方針、重点努力目標及び学習指導への取り組みについて学校より報告を受け、公開授業、特設授業を参観して意見を述べた。

- |               |               |                |
|---------------|---------------|----------------|
| ・布土小学校 5月23日  | ・河和小学校 10月20日 | ・河和南部小学校 7月 1日 |
| ・野間小学校 6月24日  | ・奥田小学校 6月28日  | ・上野間小学校 9月16日  |
| ・河和中学校 10月28日 | ・野間中学校 11月 8日 |                |

## 9 学校巡視実施状況

校舎、遊具及び備品の点検確認のため、10月4日に西部地区の小中学校、10月12日に東部地区の小中学校の巡視を実施して、学校からの要望を聴取し、意見交換及び指導を行った。

## 第2 学校教育事業

### 1 児童生徒の指導

(1) 外国人英語講師派遣事業

人材派遣会社の外国人英語講師を中学校に派遣し、英語担当教師とともに生徒の語学力向上に努めた。

授業日数 河和中学校 40日 野間中学校 30日

(2) 外国語活動指導員

平成23年度より小学校5・6年生で外国語活動が必修化されたことに伴い、言語や文化について体験的に理解を深め、コミュニケーション能力の向上を図るため指導員を派遣した。

また、平成28年度から国に先駆けて、布土小学校1年生から英語教育を実施し、英語を使って自分の夢を語る事ができる国際化教育を実施した。

小学校5・6年生 授業時間 年間35単位時間（全小学校）

小学校1～4年生 授業時間 年間10単位時間（布土小学校）

(3) 学校生活適応指導

不登校の児童生徒に対する指導を行うため、学校以外の場所に教室を設置し、在籍校と連携を取りながら、個別のカウンセリング、集団での活動、教科指導等を行い、児童生徒の自主性・主体性の育成や人間関係の改善を図り、在籍校への復帰を目指した。

また、いじめ・不登校対策協議会を設置し、ケースの検討会議、メンタルフレンドの活用、民生委員との連携及び校内指導体制の整備を図った。

場 所 ホープみはま（旧中部電力美浜営業所2階）

開設日時 毎週月曜日～金曜日 午前9時～午後3時

相談員 教育相談員1名 指導員1名

対象者 6名（小学生1名、中学生5名）

(4) スクールアシスタント配置

小学校特別支援学級及び通常学級で支援を必要とする児童が学校生活を円滑に送れるようアシスタントを配置した。

・ 特別支援学級スクールアシスタント配置事業

重度の障害を持つ児童が学ぶ小学校の特別支援学級の円滑な運営を図るため、アシスタント9名を配置した。

配置校 布土小2名、河和小2名、野間小1名、奥田小2名、上野間小2名

・ 通常学級スクールアシスタント配置事業

小学校の通常学級で支援を必要とする児童が学校生活を円滑に送れるようにするため、河和小学校2名、そのほかの小学校には各1名を配置した。

(5) 情報教育

I C T環境を整備し、情報教育アドバイザーと連携して、児童生徒の情報活用能力の育成を図った。

・ 情報教育アドバイザー派遣事業

小中学校にて情報教育の補助及び情報教育機器の維持管理を行った。

業務時間 384時間（小学校288時間、中学校80時間、学校教育課16時間）

・ 小中学校のコンピュータ設置状況

平成28年9月に機器更新整備に併せて、災害やセキュリティ対策を強化するため、データセンターにサーバーを構築した。また、タブレットの研究指定校（2校）として電子黒板と校内LANの整備を行いました。

(単位：台)

学校名	パソコンルーム		職員室等			図書館	電子黒板		協働学習	計
	児童用	教師用	デスクトップ	ノートPC	LAN配線	ノートPC	ノートPC	タブレット		
布土小	32	1	1	16	○	1	2		53	
河和小	40	1	1	29	○	1	4	42	118	
河和南部小	20	1	1	15	○	1	2		40	
野間小	30	1	1	17	○	1	3		53	
奥田小	32	1	1	16	○	1	3		54	
上野間小	30	1	1	17	○	1	4		54	
河和中	40	1	1	38	○	1	3		84	
野間中	40	1	1	29	○	1	3	42	117	
計	264	8	8	177		8	24	84	573	



(6) 国際交流事業

- ① 美浜町フレンドシップ草の根国際交流ホームステイの旅inシンガポール2016（派遣）  
 町内の小学校5・6年生の児童17名及び中学生6名がフレンドシップ交流相手国シンガポールでホームステイや学校交流などを体験し、国際理解と相互交流の絆を深めた。  
 期日 平成28年8月25日（木）～8月30日（火）  
 訪問先 小学生：イーミン小学校、中学生：ニーアン中学校  
 シンガポール政府観光局及び日本人会を表敬訪問
- ② 美浜町フレンドシップ草の根国際交流（イーミン小学校受入）  
 シンガポールよりイーミン小学校児童14名及び引率者3名が来町し、学校交流や、塩作り体験などを通じて、日本の文化を体験した。受入れにあたり、ホストファミリー10家族により、温かいおもてなしをしていただいた。  
 期日 平成28年11月10日（木）～11月15日（火）  
 受入校 野間小学校、奥田小学校、上野間小学校
- ③ 美浜町フレンドシップ草の根国際交流（ニーアン中学校受入）  
 シンガポールより、ニーアン中学校生徒15名及び引率者3名が来町し、学校交流は、歓迎会での吹奏楽演奏、剣道の形の紹介などを始めに通常授業へも参加し、お互いの新善を深めた。受入れにあたっては、ホストファミリー13家族により、温かいおもてなしをしていただいた。  
 期日 平成28年11月11日（金）～11月14日（月）  
 受入校 河和中学校

2 学校運営

(1) 児童生徒の状況

(平成28年5月1日現在)

区分		1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計	教員
小学校	児童数	153	175	156	185	181	204	35	1,089	85
	学級数	7	7	7	7	7	8	11	54	
中学校	生徒数	213	212	222				20	667	51
	学級数	7	7	7				5	26	

(2) 主な営繕工事（100万円以上）

布土小学校	遊具整備工事	1,987,200円
河和小学校	体育館器具庫石綿除去工事	3,240,000円
河和南部小学校	給食リフト修繕工事	1,544,400円
	体育館器具庫屋上防水工事	2,289,600円
野間小学校	遊具整備工事	1,992,600円
野間中学校	プール濾過機ろ材取替工事	1,296,000円
	体育館吊天井撤去工事	50,760,000円

(3) 自然の家合宿

愛知県美浜少年自然の家において、両中学校合同で自然の家合宿活動を実施した。豊かな自然環境の中での規律ある生活を通じ、集団の一員であるという自覚を高めるとともに、人間的ふれあいを深め、集団生活の中から助け合いの精神と互いに尊重し合う態度を養った。

実施場所	美浜町小野浦	愛知県美浜少年自然の家
実施期間	平成28年5月7日（土）～5月8日（日）	
対象学年	1年生	

(4) 野外教育活動

① 小学校

親の保護から離れ、大自然の中で野営・飯ごう炊飯・キャンプファイヤー等、新しい経験の中で創意工夫と自主的な態度、責任感と協力の精神を育成することを目的に実施した。

実施場所	愛知県豊田市	旭高原元気村
------	--------	--------

実施期間	・河和小	平成28年5月30日(月)～5月31日(火)
	・布土小・河南小	平成28年5月31日(火)～6月1日(水)
	・奥田小・上野間小	平成28年6月1日(水)～6月2日(木)
	・野間小	平成28年6月2日(木)～6月3日(金)
対象学年	5年生	

② 中学校

大自然に学ぶ生活の中で自然に親しみ、自然を愛する心情を育てるとともに、互いに協力し、助け合い、友情の輪を広げる。また、迅速に行動し、約束や決まりを守り、規律ある生活を体験することができた。

実施場所 岐阜県郡上市 郡上八幡自然園

実施期間

・野間中学校 平成28年6月19日(日)～6月21日(火)

・河和中学校 平成28年6月21日(火)～6月23日(木)

対象学年 2年生

(5) 研究指定校による学校づくり

《キャリアコミュニティスクール / 県内全中学校》

愛知県が進めるキャリア教育の一環として、中学校の生徒が職場体験と事前・事後指導を通して、子どもたちが将来の生き方について真剣に考え、働くことや学ぶことへの意欲が向上することを目的に事業を実施した。

実施校 河和中学校・野間中学校

対象学年 2年生

《キャリアコミュニティプロジェクト / 6モデル市町村の中学校究指定校》

ものづくり愛知をテーマに河和中学校で職場体験学習を核とした、中学校1年生から3年生までの系統的なキャリア教育を実施し、望ましい勤労観・職業観の醸成を図った

### 第3 社会教育事業

#### 1 社会教育委員会 (委員9人)

社会教育委員会の開催

社会教育に係る諸事業についての報告、各委員の意見交換を行った。

開催日	内容	会場
平成28年4月22日	平成28年度社会教育事業計画及び予算について 社会教育委員活動について	生涯学習センター
28年9月14日	平成28年度事業中間報告について 平成29年度事業計画についての意見交換会	総合公園体育館
29年2月17日	平成28年度事業報告について 平成29年度事業計画(案)について	生涯学習センター

#### 2 生涯学習センターの運営

##### (1) 生涯学習センター利用状況

研修室1～3	研修室4 (パソコンルーム)	学習室 (多目的ルーム)	水野屋敷 (見学者含む)	合計
9,375人	2,786人	411人	862人	13,434人

##### (2) 生涯学習講座

###### ① 子ども教室

(参加者は延べ人数)

講座名	開催日	回数	参加者
マイはし作り教室	7/17	1	37人

パソコン教室「あこがれのブラインドタッチ」	7/26～30	5	74人
家族で手打ちうどんにチャレンジ!	7/28	1	42人
木工教室「ミニベンチ作り」	8/4	2	20人
科学実験教室	8/24	1	31人
計算力アップ!そろばん教室(対象 小学2年生)	12/23～25. 27	4	88人
親子造形教室「ランチョンマットを作ろう」	2/19(家庭の日)	1	20人

② 一般教室・講座 (参加者は延べ人数)

講座名	開催日	回数	参加者
大人のパソコン教室「万年カレンダーを作ってみよう」	5/12. 19. 26. 6/2. 9. 16. 23. 30	8	86人
朗読講座	6/4. 11. 18	3	26人
ふるさと歴史教室「地域の歴史再発見-切山地区-」	9/24. 10/1. 8. 15	4	70人
「偉人に学ぶ」哲学講座	10/8. 11/12	2	24人
飾り巻きずし教室	12/17	1	15人
書き初め教室	1/7	1	21人

③ マイプロデュース・マイスタディ講座

講座名	開催日	回数	参加者
頭と体を使って、楽しく運動レッツトライ!	6/1. 8. 22. 7/6	4	69人
美容と健康の「セルフ整膚」講座	6/2. 16. 30	3	26人
はじめてのハーモニカ	6/7. 14. 21. 28 7/5	5	82人
はじめての水彩スケッチ	7/13. 8/10. 9/14	3	40人
ミュージカル「アニー」を歌おう	7/26～29. 31	5	78人
ハート瞑想体験イベント	9/10. 17. 24	3	20人
ヨガ×発酵=♡	12/7. 14. 23	3	19人
ベートーベンの第9を歌ってみよう	2/7. 14. 21. 3/7. 14	5	114人
やさしい日本語 ～外国人と日本語で交流しよう～	2/6. 3/12. 19	3	20人

④ 共催事業 (参加者は延べ人数)

講座名	主催者	開催日	回数	参加者
マルトモ探検隊	知多半島ケーブルネットワーク(株)	9/22. 10/9. 15	3	6人

### 3 青少年教育

(1) 成人式

新成人による実行委員会の企画運営により式典を挙行了た。

① 実行委員会

委員 15人(河和中学校7人、野間中学校8人)  
開催日 9/30～2/25 計9回  
会場 生涯学習センター、総合公園体育館

## ② 成人式

- 開催日 平成29年1月8日(日)13:30～  
会場 総合公園体育館  
該当者 279人(男153人、女126人)  
参加者 219人(男117人、女102人)  
内容
- ・式典
  - ・記念行事 思い出のスライド、恩師を迎えて、抽選会
  - ・写真撮影 中学校区別によりメインアリーナで撮影
  - ・記念品 記念写真

## (2) 青少年健全育成

### ① 青少年健全育成推進大会

青少年の非行・被害防止に取り組む県民運動の一環として家庭教育講演会、社会を明るくする運動推進大会との共催で開催した。

- 開催日 平成28年7月2日(土)10:00～  
会場 総合公園体育館サブアリーナ  
内容
- ・第66回社会を明るくする運動総理大臣メッセージ
  - ・少年の主張  
河和中学校3年生 青木楓花さん「今をこれからにつなぐ私たち」  
野間中学校3年生 竹本美緒さん「ばあちゃんに教わったもの」
  - ・講演会  
演題：「大人が笑えば子どもは笑う！」  
講師：大棟耕介氏(NPO法人 ホスピタル・クラウン協会理事長)
- 参加者 350人

### ② 啓発活動

青少年の非行・被害防止に取り組む県民運動及び子ども・若者育成支援県民運動の一環として、啓発活動を実施した。

開催日	活動場所
平成28年 7月 2日(土)	青少年健全育成推進大会会場(総合公園体育館)
平成28年 7月23日(土)	美浜民踊まつり会場(総合公園センター広場)
平成28年10月29日(土) 30日(日)	美浜町文化祭会場(総合公園体育館)

### ③ 「家庭の日」普及事業

≪「家庭の日」県民運動啓発ポスターの募集≫

- 対象 小中学生  
応募数 総数258点(小学生164点、中学生94点)

≪「家庭の日」ポスター作品展≫

- 期間 ・平成28年12月1日(木)～12月25日(日) 展示数 62点  
・平成29年2月1日(水)～2月28日(火) 展示数 6点(県入賞作品を含む)

会場 生涯学習センター

≪「家庭の日」強調月間・普及事業≫

親子造形教室「親子でランチョンマットを作ろう」平成29年2月19日 参加者20人

## 4 家庭教育

### (1) 子育て支援交流事業

#### ① 親子ふれあいひろば

乳幼児を持つ親が子育てネットワーク等への支援により、親子の遊びや交流活動をし、親同士の仲間づくりを図った。

- 開催日 平成28年5月25日(水)～平成29年3月15日(水) 全13回  
会場 河和児童館ほか  
対象 未就園児とその親  
参加者 延べ180組  
内容 色と遊ぼう、水遊び、お父さんと遊ぼう、思い出作品作り他

② 家庭教育講座

子どもの成長にあわせて、保護者を対象に子育ての学習講座を開催した。

○乳児期（すくすく子育て講座）

開催日	内 容	参加者	会場
9/7	聞いて良かった～賢いママのための大切な食のお話～	17組	子育て支援センター
1/25	入園・入学前の子どものしつけ	14組	
2/22	親子でわらべうた	18組	

○幼児期 保育所の行事に合わせて開催

開催日	内 容	参加者	会場
6/15	魔法の朝ごはん-食べて良いもの、食べてはいけないもの-	53人	布土保育所
6/15	自主性を育てるかかわり方	95人	河和北保育所
6/22	魔法の朝ごはん-食べて良いもの、食べてはいけないもの-	30人	南部保育所
6/23	「子どもをダメにする何げないその一言」	37人	野間保育所
6/21	子どもの上手なほめ方叱り方	55人	奥田保育所
6/22	幼児安全法講習会	48人	上野間保育所

○思春期 中学校入学説明会に合わせて開催

開催日	内 容	参加者	会場
1/31	インターネット利用安全・安心講座 縁エキスパート(株)	254人	河和中学校
2/9	保護者のための体験！体感！スマホ教室 縁エキスパート(株)	75人	野間中学校

(2) 地域におけるふれあい活動事業（家庭教育推進事業）

① 美浜町家庭教育推進連絡会議（平成11年度発足）

美浜町の子どもたちの健全育成をめざして、町全域を対象に家庭教育の推進を図った。

主 題 「育てよう 思いやり 咲かせよう 信頼の輪」

開催日 年2回 平成28年6月22日（水）  
平成29年2月17日（金）

取組内容 ・全町あげての「あいさつ運動」推進  
・「みはまの教育・合い言葉」啓発  
・家推協だより発行、青少年健全育成推進大会の共催

② 知多地区子育て支援地域交流会（愛知県教育委員会、知多教育事務所、知多地区家庭教育推進運営協議会主催）

開催日 平成28年11月26日（土）

会 場 東浦町文化センター

参加者 365人（うち美浜町より13人参加）

内 容 ・子育て支援を考える交流会  
・家庭教育を考える学習会  
・講演会 演題「ほどほどにいい塩梅の子育て」  
講師 小原 倫子 氏（岡崎女子大学 准教授）

③ 各青少年を守る（育てる）会の取り組み

小学校区ごとに、区・小学校・PTA・老人会等各種団体の役員が中心となって運営し、

地区内すべての青少年を健全に育成するため、学区ハイキング、学区運動会、あいさつ運動等、様々な活動を展開した。

## 5 成人教育

### (1) 高齢者学級「みはま寿大学」

60歳以上の方々がより健康で心豊かに生きがいのある楽しい生活を送るために、学習の機会を提供し仲間の交流を深めることを目的として開催した。参加者自らによる企画、自主運営に7回の講座を実施した。

在籍者数 合計 535人  
 〈内訳〉 東学級 241人  
 西学級 169人  
 野間学級 125人

参加者数 延べ1,123人

修了者数 106人(5回以上の出席者には修了証を授与)

開催日	内 容	回数	参加者
5/13	開校式 記念講演 「命の輝きは あ・うんの呼吸と感謝の言葉から」	1回	195人
6/14～16	「いきいきと元気に暮らしていくために」	3回	158人
8/3～5	「落語に親しむ」	3回	175人
9/14.15	社会見学 鳳来寺山東照宮・長篠城址	2回	163人
11/16	3学級合同講座「昔オペラ歌手 今はお寺歌手」	1回	162人
1/18～20	「頭と体を使って、レッツ！！イキイキ体操」	3回	119人
2/16	閉講式 記念講演「呼吸と笑いで人生が変わる」	1回	151人

## 6 視聴覚教育

旧知多地方視聴覚ライブラリー協議会が所有していた視聴覚教材ソフト及び機器の貸し出しを行った。

〈実績〉16ミリ映写機貸出し 1回

## 7 文化振興事業

### (1) 美浜町文化祭（第31回国民文化祭・あいち2016）

美浜町文化協会文化部会（文芸部門、美術部門、手工芸部門、茶華道部門）が中心となり、企画運営をした。作品の展示を通して、町内の文化活動にいそしむ人々の交流を促進すると同時に、切磋琢磨の場として開催した。

開催日 平成28年10月29日（土）.30日（日）  
 会 場 総合公園体育館メインアリーナ  
 内 容 絵画、書、写真、手工芸、生け花、小中学生作品（習字・図画）等の展示  
 入場者 約2,200人（両日計、芸能祭も含む）  
 出品数 50団体 1,062点、小学校（6校）、中学校（2校）  
 その他 呈茶（茶華道部）＜利用者＞延べ約1,000人

### (2) 芸術鑑賞会（第31回国民文化祭・あいち2016）

津軽三味線と洋楽器による演奏会を開催し、芸術鑑賞の機会とした。

開催日 平成28年10月29日（土）午後1時30分～  
 会 場 総合公園体育館サブアリーナ  
 内 容 “SHAMISEN” ライヴ 津軽三味線 永村幸治  
 入場者 400人

### (3) 美浜町芸能祭（第31回国民文化祭・あいち2016）

美浜町文化協会芸能部会（芸能部門、音楽部門、ダンス部門）が中心となり企画運営をした。日頃楽しみ、研鑽している芸能を披露することにより、同好の人々やその他の人々との交流を深めたり、芸を一層高めたりする機会として開催した。

開催日 平成28年10月30日（日）

会 場 総合公園体育館サブアリーナ  
 内 容 民踊、日本舞踊、コーラス、民謡、詩吟、大正琴、ダンス、箏曲等  
 出演者 28団体 312人

(4) まちの音楽会〈知多半島春の国際音楽祭2017〉

町内を始め町周辺地域で、日頃から音楽活動を行っている音楽愛好者のグループや個人が、自ら音楽会を企画・開催することにより、他のグループ等との交流や日頃の成果を発表しあう機会を提供するために開催した。

また、参加グループ等の代表者と公募によるスタッフで構成する実行委員会による開催とし、人材の発掘と一層の音楽振興を図り、豊かな心の発展と地域リーダーの育成を図った。

本年は、知多半島春の国際音楽祭の一つとして、開催月を1月に、日本福祉大学・付属高校と共催で開催した。

開催日 平成29年1月29日(日)  
 会 場 総合公園体育館サブアリーナ  
 出演者 フォーク、ポップス、合唱等18団体  
 来場者 450人

(5) 美浜民踊まつり

美浜音頭小唄保存会の企画運営により、ふるさとの民踊である美浜音頭、みはま小唄の良さを知ってもらうとともに、町民同士の心をつなぎ、連帯意識を高めるために開催した。

開催日 平成28年7月23日(土)  
 会 場 総合公園センター広場  
 来場者 350人

(6) 春の文協まつり

美浜町文化協会会員による作品展示と芸の発表会を開催した。

① 文化展・生け花展

開催日 平成29年3月11日(土)・12日(日)  
 会 場 総合公園体育館ロビー・廊下  
 内 容 書・絵画・手工芸・写真・生け花等の展示  
 出品団体 文化展：11団体、生け花展9団体

② 芸能大会

開催日 平成29年3月12日(日)  
 会 場 総合公園体育館サブアリーナ  
 内 容 詩吟・民踊・日本舞踊・コーラス・ダンス等  
 入場者 350人  
 出演者 17団体

③ 呈茶

開催日 平成29年3月12日(日)  
 会 場 総合公園体育館2階研修室  
 来場者 300人

## 第4 公民館事業

### 1 公民館管理

布土公民館 . . . 指定管理者布土区に管理委託  
 河和南部公民館 . . . 指定管理者河和南部区長会に管理委託  
 野間公民館 . . . 指定管理者野間区長会に管理委託  
 奥田公民館 . . . 指定管理者奥田北・中区に管理委託  
 上野間公民館 . . . 指定管理者上野間区に管理委託

## 2 利用状況

公民館名	利用回数	利用人数	公民館利用登録団体	
			団体数	延人数
布土公民館	835回	13,750人	14団体	275人
河和南部公民館	103回	2,398人	4団体	85人
野間公民館	622回	7,788人	13団体	193人
奥田公民館	917回	13,928人	15団体	182人
上野間公民館	668回	8,559人	10団体	162人
合計	3,145回	46,423人	56団体	897人

《参考》河和港観光総合センター利用登録団体数 48団体（産業振興課調べ）

## 3 公民館活動

地区の公民館を拠点とした地域住民等による生涯学習活動の推進を図った。

### (1) 野間公民館 (参加者は延べ人数)

講座名	期日	回数	対象	参加者
公民館清掃	7/10	1	一般	53人
化石の模型を作ろう	8/20	1	子ども	48人
デコパージュかご作り	9/2	1	一般	16人
歴史教室「トウチュウ」	10/15	1	一般	57人
親子料理教室「信州おやきとさつま芋ようかん」	10/22	1	親子	20人
しめ縄作り教室	12/15	1	一般	19人
公民館まつり	2/26	1	一般・子ども	387人

### (2) 布土公民館 (参加者は延べ人数)

講座名	期日	回数	対象	参加者
芋栽培教室（苗植え・収穫）	5/25.9/30	2	小学1・2年生他	120人
稲栽培（田植え・稲刈・脱穀）	6/14.10/25.11/4	3	小学5年と保護者	85人
そば打ち体験	8/4	1	一般	20人
ダンボールワンダーランド	8/25	1	小学生と保護者	24人
男性料理教室	11/25	1	一般男性	13人
親子お菓子作り教室「オリジナルクリスマスケーキをつくろう」	12/24	1	小学生の親子	30人

### (3) 奥田公民館 (参加者は延べ人数)

講座名	期日	回数	対象	参加者
公民館清掃	6/12	1	一般	43人
奥田の歴史を知ろう	7/2.16	2	一般	57人
「パニーニ」作り体験講座	7/31	1	小学生と保護者	23人
木工組立て体験講座	8/21	1	小学生と保護者	26人
陶芸教室	11/5	1	一般	15人
親子でクリスマスケーキづくり	12/18	1	小学生と保護者	32人
うどん作りに挑戦しませんか	2/26	1	一般	23人



## 第5 文化財保護事業

### 1 文化財保護委員会と研修

#### (1) 文化財保護委員会

文化財の保存と活用に関し、文化財保護委員会を開催した。

開催日	内容	会場
平成28年5月27日	平成27年度文化財保護事業実績報告について 平成28年度文化財保護事業計画について	生涯学習センター
平成29年2月22日	平成28年度文化財保護事業実績報告について 平成29年度文化財保護事業計画について	生涯学習センター

#### (2) 知多地方文化財保護委員会連絡協議会

市町文化財保護委員の知識向上のため上位組織による研修に参加した。

開催日 平成28年10月28日(金)

会場 東浦町文化センター

内容 研究発表「東浦の里山におけるホンドキツネの生態について」

講師 伊藤岱二氏(東浦町文化財保護審議会委員)

現地研修 東浦自然環境学習の森、緒川地区文化財めぐり

#### (3) 愛知県史跡整備市町村協議会

文化財保護行政に関する情報交換や行政手法の研修等に取り組む、現在、27市、9町、1村、合わせて37市町村が加入している。

本年度は、総会(7/19豊川市音羽生涯学習会館)、尾張地区協議会(2/16一宮市博物館)にそれぞれ参加した。

### 2 文化財保護事業等

本町に残されている貴重な文化財を保護及び周知するため各種の事業を展開した。

#### (1) 資料整理

民具、文書等

#### (2) 展示

「新美南吉と河和の町」 平成28年10月29日～11月30日

#### (3) 教室・講座

「ふるさと歴史教室 地域の歴史再発見-切山地区-」

講師 日本福祉大学 曲田浩和、高部淑子、山形隆司

開催日 平成28年9月24日、10月1日・8日・15日(4日間)

参加者 18人

#### (4) 埋蔵文化財包蔵地に係る事務

・有無照会 1件 ・工事立会 2件 ・確認調査 1件

#### (5) 文化財防火訓練

開催日 平成29年1月24日(火)

会場 大御堂寺

内容 野間保育所園児による防火啓発、出火通報(119番使用)、消火栓使用

参加者 108人

#### (6) 施設維持管理

布土郷土資料室

水野屋敷記念館 利用者 73件 862人

## 第6 社会体育事業

### 1 スポーツ推進組織と活動状況

#### (1) スポーツ推進委員会

年7回の定例会、行事に応じた臨時委員会等を開催し、スポーツ教室・大会の企画運営を行うとともに、住民スポーツ振興のための指導助言等を行った。また、各種研修に参加し、他

市町委員との交流を図ると共に、資質向上に努めた。

- ① スポーツ推進委員愛知大会  
期 日 平成28年6月18日(土)  
会 場 日本ガイシスポーツプラザ
- ② 3町スポーツ推進委員交流会  
期 日 平成28年7月3日(日)  
会 場 武豊町総合体育館
- ③ 知多地区スポーツ推進委員交流会  
期 日 平成28年8月20日(土)  
会 場 半田グランドボウル
- ④ 愛知県スポーツ推進委員研修会  
期 日 平成28年9月17日(土)  
会 場 東海市芸術劇場
- ⑤ 知多地区スポーツ推進委員研修会  
期 日 平成29年1月28日(土)  
会 場 大府市役所
- ⑥ 第64回東海四県スポーツ推進委員研究大会  
期 日 平成29年2月3日(金)～4日(土)  
会 場 三重県伊勢市

## (2) 体育協会

社会体育行事の実施主体である体育協会に対して活動費を助成し、各種大会の開催及び運営にあたっていただいた。また、体育協会表彰規定に基づき、顕著な功績を収めた者に対して表彰を行ったほか、ふれ愛チャリティーゴルフの収益金を原資とする基金より激励金の交付を行うなど、本町のスポーツ振興に努めた。

〈所属団体 13競技部99団体〉

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| ・野球部 (8)             | ・硬式テニス部 (4)     |
| ・ソフトボール部 (15)        | ・ソフトテニス部 (5)    |
| ・サッカー部 (8)           | ・グラウンド・ゴルフ部 (6) |
| ・6人制バレーボール部 (14)     | ・太極拳部 (4)       |
| ・9人制レディースバレーボール部 (4) | ・ペタンク部 (5)      |
| ・バドミントン部 (9)         | ・ゴルフ部 (8)       |
| ・卓球部 (9)             |                 |

## (3) スポーツ少年団

10種目14団体のスポーツ少年団に対して活動費を助成し、小中学生のスポーツ振興に努めた。

〈所属団体〉

- |           |               |
|-----------|---------------|
| ・剣道 (2)   | ・ソフトボール (1)   |
| ・柔道 (1)   | ・サッカー (1)     |
| ・空手道 (2)  | ・バスケットボール (1) |
| ・卓球 (3)   | ・バレーボール (1)   |
| ・軟式野球 (1) | ・ハンドボール (1)   |

## 2 スポーツ大会の開催

スポーツ及びレクリエーションの大会を通じ、健康と体力の保持・増進を図ることを目的に開催した。

- (1) 岡本綾子杯第27回美浜町民ふれ愛チャリティーゴルフ大会  
期 日 平成28年7月4日(月)  
会 場 新南愛知カントリークラブ 美浜コース  
参加者 109人

- (2) 第18回美浜町ふれ愛ペタンク大会  
 期 日 平成28年9月22日 (木・祝)  
 会 場 総合公園グランド  
 雨天により中止
- (3) 第11回愛知県市町村対抗駅伝競走大会  
 期 日 平成28年12月3日 (土)  
 会 場 愛・地球博記念公園  
 参加者 監督、コーチ、選手18人  
 成 績 町村の部 第7位
- (4) 美浜スポーツ・レクリエーション祭2016  
 期 日 平成28年12月18日 (日)  
 会 場 総合公園体育館  
 内 容 カローリング  
 参加者 86人
- (5) 第31回美浜タウンマラソン  
 期 日 平成29年1月15日 (日)  
 会 場 総合公園体育館周辺  
 降雪により中止 (申込者1,012人)
- (6) 平成28年度第1回美浜町ソフトバレーボール大会  
 期 日 平成28年12月11日 (日)  
 会 場 総合公園体育館  
 参加者 13チーム 57人
- (7) 平成28年度第2回美浜町ソフトバレーボール大会  
 期 日 平成29年3月12日 (日)  
 会 場 総合公園体育館  
 参加者 21チーム 97人

### 3 トレーニング室運営事業

体格・体力を測定し、個人評価を基に効果的なトレーニング方法の指導を図るため、トレーナーをトレーニング室に配置した。また、正しく安全に機器が取り扱えるよう、週2回の利用者講習会を開催した。

・講習会受講者数 286人 ・年間利用者数 延べ 11,549人

### 4 体力測定

自分の体力年齢を把握し、今後のスポーツ活動に活かすための体力測定を行った。

期 日：平成28年9月29日 (木) ・10月18日 (火)

会 場：総合公園体育館

### 5 学校開放施設（スポーツ施設）の利用状況

町内小中学校の体育館・柔剣道場及びグランドをスポーツ団体に一般開放した。

〈学校別利用団体数及び年間利用者数〉

・布土小学校	8団体 5,406人	・奥田小学校	9団体 7,564人
・河和小学校	8団体 7,886人	・上野間小学校	10団体 6,426人
・河和南部小学校	6団体 2,450人	・河和中学校	11団体 2,752人
・野間小学校	10団体 5,667人	・野間中学校	12団体 6,146人

### 6 社会体育施設等の利用状況

・総合公園体育館	71,269人 (トレーニング室利用者含まず。)
・総合公園グランド	13,761人
・総合公園テニスコート	9,277人
・第2町民グランド	2,296人
・野間中グランドナイター	1,380人

## 第7 図書館運営事業

### 1 美浜町図書館協議会

- 開催日 平成28年7月7日（木）  
協議事項 ・平成27年度の実績報告について  
・美浜町図書館の現況について  
・平成28年度事業計画について

### 2 図書館の現況

- ・平成29年3月31日現在の蔵書数 155,279点
- ・平成28年度貸出人数 40,939人
- ・平成28年度貸出点数 191,631点
- ・平成28年度資料購入点数 4,964点
- ・平成28年度来館者数 86,139人

### 3 図書館活動

心を育む館として、町民の豊かで充実した暮らしの一助になるような利用をされる図書館を目指して、幼児から高齢者までの幅広い要求に応えられる資料の充実や読み聞かせ等の各種事業を実施した。

#### (1) 読書週間イベントの開催

○子ども読書週間行事（子ども読書週間4月23日～5月12日）

- ・こいのぼりにぺったん  
平成28年4月21日（木）、23日（土）
- ・ぬいぐるみおとまり会  
平成28年4月30日（土） 参加者8人(8体)
- ・日本福祉大学児童文化部「あかとんぼ」による人形劇  
「ピーターパン」  
平成28年4月17日（日） 参加者 大人17人、子ども21人
- ・こどもの日おはなし会  
平成28年5月5日（木） 参加者 大人11人 子ども9人

○読書週間行事（読書週間10月27日～11月9日）

- ・古本リサイクル市（平成28年10月12日～27日）  
家庭で不要となった本を集め、必要な方に持ち帰っていただいた。  
配布冊数 1,050冊  
配布人数 238人
- ・ぶっくふれんず特別おはなし会〈平成28年10月29日（土）〉  
ぶっくふれんずによる特別おはなし会を行った。  
参加者 大人6人 子ども7人
- ・除籍雑誌の無料配布〈平成28年10月31日～11月8日〉  
図書館で除籍の雑誌を無料配布しました。  
配布冊数 雑誌 730冊  
図書 102冊  
配布人数 224人
- ・ワークショップ「図書館フェスティバル IKOU（いこう）」  
～図書館へ行こう 図書館で憩う～  
平成28年11月19日（土）10：00～15：00 図書館内、研修室 来場者：450名  
ワークショップコーナー：大人70人、子ども77人  
おはなし会、えいごのおはなし会：大人55人、子ども77人  
朗読会、館内クイズラリー：189名（景品交換48名）  
図書館来館者：964名 貸出人数：239名 貸出冊数：1,061冊

(2) 保育所・小中学校との連携

・ブックトーク（随時）

図書館運営指導員等が、町内の小学校に出向いて、テーマに沿った本を紹介し、読書意欲の喚起を図った。

平成28年6月23日	野間小学校4年
平成28年7月6日～8日	上野間小学校 1～6年
平成28年7月6日	野間中学校3年
平成28年9月9日	河和南部小学校3～6年
平成28年10月4・27日	野間小学校3・2年
平成28年10月13・25日	奥田小学校3・2年
平成28年11月24日	奥田小学校6年
平成28年12月1～2日	野間小学校1・5年
平成28年10月5日	野間小学校4年生「新美南吉ブックトーク」
平成28年10月20日	奥田小学校4年生「新美南吉ブックトーク」
平成28年10月21日	野間小学校6年生「宮沢賢治ブックトーク」
平成28年10月24日	奥田小学校6年生「宮沢賢治ブックトーク」
平成28年10月19、26日	野間小学校全学年「朝の読書タイム」

・図書館見学（6月～11月）

町内及び隣接町の小学生が図書館を見学した。

平成28年6月 3日	河和南部小学校3年生	16人
平成28年6月 7日	野間小学校3年生	21人
平成28年6月 8日	布土小学校3年生	13人
平成28年6月10日	上野間小学校3年生	22人
平成28年6月21日	河和小学校3年生	37人
平成28年6月22日	河和小学校3年生	36人
平成28年6月29日	奥田小学校3年生	16人
平成28年10月14日	南知多町立大井小学校2年生	
平成28年11月17日	南知多町立篠島小学校3年生	

・職場体験学習

町内中学校2年生及び県立半田農業高校生徒が図書館で職場体験を行った。

平成28年8月2.3日	河和中学校2年生	2人
平成28年8月4.5日	野間中学校2年生	4人
平成28年8月16～18日	半田農業高校2年生	1人

町内小学生の図書館司書体験希望者の受け入れをした。

平成28年8月24日 参加 町内小学生6人

・ぐるぐるサービス

保育園・小中学校への貸出資料の集配（毎週水曜日）

実施回数 29回 実施場所 59か所

・中学生の調べ学習〈10月～11月〉

館内にて河和中学校1年生の調べ学習の成果を展示した。

・読書感想画展〈平成28年1月30日～2月25日〉

町内小中学生の作品80点をギャラリーに展示した。

・年長児絵画展

町内6保育所及び知多大和幼稚園の年長児の絵画作品を展示した。

平成28年5月28日～6月23日	布土保育所
平成28年6月25日～7月28日	南部保育所
平成28年7月30日～8月25日	奥田保育所
平成28年8月27日～9月29日	上野間保育所
平成28年10月1日～27日	河和北保育所 青組
平成28年10月29日～11月24日	河和北保育所 緑組
平成28年11月26日～12月25日	野間保育所
平成29年1月14日～2月12日	知多大和幼稚園

- (3) 日本福祉大学図書館との連携  
平成22年4月1日より町図書館と日本福祉大学図書館との間で相互貸借を実施している。  
〈実績〉 貸出 0件 借入 1件 (1冊)
- (4) ブックスタート事業「はじめまして絵本」  
平成23年度に、美浜町図書館開館10周年を記念して始めたブックスタート「はじめまして絵本」事業を平成28年度も引き続き実施した。  
保護者に本を介して子どもと楽しいひとときを感じてもらい、心安らぐ子育ての時間を持つきっかけを作り、また、親子とも本への関心を深めることにより、将来にわたり、図書館の利用率を高めるため、4か月児には健診時に絵本をプレゼントし、1歳6か月児には、引換券を渡し、図書館に来館していただき絵本をプレゼントした。  
〈実績〉 4か月 118人 1歳半 69人
- (5) おはなし会の開催  
読み聞かせボランティア団体(海の子文庫、空とぶじゅうたん、ぶっくふれんず)及び図書館職員による本、紙芝居の読み聞かせを館内のお話のへやで、毎週木曜日と土曜日に開催した。  
開催回数 98回 参加者延べ人数：2,144人
- (6) 各種講座  
・ビブリオバトル講座 平成28年10月9日 受講者13名  
飯島怜生氏(名古屋大学特任教授/ビブリオバトル普及委員)  
午前：ビブリオバトルのやり方・実践  
午後：ビブリオバトルの活用事例紹介・活用方法を考える  
・「おりがみで“えと”の“とり”を折ろう」平成29年1月14日(土)  
講師 豊丘折り紙クラブ 滝本二三子氏  
生涯学習センター入り口の展示ホールで開催し、来館者に自由に参加してもらった。
- (7) 各種行事  
・開館15周年記念事業  
ア 来館者150万人目達成 町長より認定証・記念品の授与  
イ ヤングアダルトコーナーのネーミング投票  
町内中学校、館内にてネーミング投票を実施  
“Teen'sコーナー”に決定した。  
ウ 図書館マスコットキャラクター募集  
“美かん君”が選ばれた。  
エ 貸出冊数・期間の変更  
一人につき 図書資料(漫画含む) 15点  
AV資料 3点  
貸出期間 15日間  
オ 海の子文庫30周年・美浜町図書館15周年記念事業  
平成28年12月23日 10:30~11:30  
人形劇「トラックとらすけ」「うさぎとかめ」の上演  
ほんわかシアター、人形劇団あつけらかん 参加者 180名  
13:30~15:00 ワークショップ  
指人形をつくろう 参加者 18名  
カ イルミネーション事業とコラボ  
開館時間を20:00まで延長した。  
平成28年12月10日 イルミネーション点灯式 来館者 50名  
平成29年1月21日 よるの朗読会 観覧者 40名  
館内で朗読をギター演奏とともにいった。  
キ MIHAMA Fes~地域の魅力発掘市~  
平成29年2月4日 10:00~12:00 参加者29名  
美浜町商工会青年部主催の事業に出展  
子どもたちのブッカーかけ体験と会場で、おはなし会を行った。  
ク ビブリオバトル  
平成29年3月12日 日本福祉大学学生4名がバトラーになり、ビブリオバトルを開催し、来館者に観覧・投票をしてもらいチャンプ本を決定した

- (8) 館内特別展示
- ・「暮らしの手帖」展 5月3日～7月20日  
戦後間もない時代につくられた女性雑誌「暮らしの手帖」の昭和31～43年発行の一部を展示した。
  - ・ペーパーアート作家 榊原澄香さん作品展 10月20日～11月30日  
美浜町在住のペーパーアート作家 榊原澄香さんの新美南吉童話絵本原画作品を館内に展示し、絵本の紹介をした。

## 第8 学校給食センター管理運営事業

### 1 給食センター運営委員会

開催日 平成28年6月29日（水）  
協議事項 給食センターの管理・運営の現状について

### 2 学校給食の状況

学校給食は、児童生徒の心身の健全な育成を目指し、学校給食法に基づいた学校教育の一環として、栄養のバランスを配慮した安全で衛生的な食事の提供を行った。

また、児童生徒に栄養教諭・学校栄養職員が行う、食に関する指導を通して、良き人間関係の育成と食事のマナーの習得についても意識させた。

(1) 学校給食対象校及び給食数（平成28年度末基本食数）

小学校	6校	1,201人
中学校	2校	710人
(給食センター)		17人
計	8校	1,928人

(2) 年間給食回数 189回（8校平均）

(3) 延べ給食数 353,518食

(4) 給食1食当りの費用内訳（消費税及び地方消費税含む）

区分	主食代	牛乳代	副食代	計
小学校	51円87銭	51円21銭	126円92銭	230円
中学校	60円59銭	51円21銭	148円20銭	260円

(5) 給食費の収納

小・中学校及び給食センター、学校教育課が協力連携し収納事務を円滑に処理するため、美浜町学校給食費収納要領（平成23年4月1日施行）を制定した。

・平成28年度給食費未納額 131,260円（累計235,400円）

### 3 食に関する指導

(1) 全体指導

食に関する基本的な知識や、心身ともに健康な生活を送るため、学校給食法の目標を達成できるよう栄養指導等を行った。

① 特別活動（学級活動）

児童生徒の食への関心を高め、健康の自己管理能力を育成するために行った。

計64学級実施

対象学年	指導内容
小学校 1年生	給食の秘密を知ろう
2年生	野菜を食べよう
3年生	魚を食べよう
4年生	バランスよく食べよう
5年生	米を見直そう
6年生	食生活を見直そう
中学校 1年生	朝食の大切さを知ろう
2年生	カルシウムをしっかりとろう
3年生	考えて作ろう 選ぼう 私の昼食

- ② 食育の日  
毎月19日を「食育の日」とし、地場産物を使った郷土料理の学校給食を行った。
  - ③ 愛知を食べる学校給食  
地場産物への理解や環境に配慮することのできる児童生徒を育成する目的で、6月は「愛知を食べる学校給食の日」、10月は「美浜町を味わう学校給食の日」とのテーマで行った。
  - ④ 学校給食週間  
「地元を受け継がれた産物を味わおうー愛知県の郷土料理ー」をテーマとして、愛知県の郷土料理を知り、地元の産物やそれにかかわる人々に感謝する心、郷土を愛する心を育めるように行った。
  - ⑤ 卒業祝い給食（小学校6年生・中学校3年生）  
卒業間近に仲間と楽しく会食することを目的にして行った。
  - ⑥ セレクト給食(全児童生徒)  
料理を選択する楽しみをもたせ、7月と12月に行った。
- (2) 個別指導  
個別の児童生徒の状況に則した指導を行うことで、充実した学校生活を送れるよう配慮した。
- ① 食物アレルギーをもつ児童生徒とその保護者への指導  
該当児童生徒とその保護者に面談を行い、使用食材の詳細資料を配付した。また、食材や調味料の一部を除去した調理を行った。
  - ② 肥満傾向児童への指導  
食事を含む生活習慣の改善を図るため、該当児童生徒とその保護者を対象に食事指導や生活指導を行った。
- (3) 家庭・保護者との連携・啓発  
食育を推進するため、家庭と連携するとともに啓発を行った。

内容

学校保健委員会	町内小中学校2～3回
料理教室	夏休み親子料理教室 7月29日(金)
学校給食試食会	町内全小学校
献立表、給食だより	毎月献立表と、そこに給食だより「手と手」の食育情報を掲載



## Ⅶ 総合評価

平成28年度当初に計画した事業を予定どおり実行できたことにより、教育委員会を活性化することができました。

平成28年度美浜町教育委員会重点努力目標についても、7項目の目標が達成でき、平成29年度につなげることができました。

総合計画及び努力目標に示された事項だけでなく、委員が参加できる各種委員会、協議会には委員全員が積極的に参加し、会議の活性化を図ることができました。

また、「みはまの教育・合い言葉」の推進も努力目標に示して、委員自らがあいさつの中で啓発し、その普及に努めました。

また、総合教育会議との関係も、円滑かつ適切に行われ、美浜町の教育に関する施策の大綱を定めました。

少子高齢化が進展する中、平成25年11月に改定されました第5次美浜町総合計画において「人が学び合い、育ちあうまちづくり」の実現に向けて掲げている施策の中から、美浜町として喫緊の課題として対応すべき目標を掲げ、今後の本町教育はどうあるべきなのかを首長ともども真剣に考え、その実現に向けて積極的に取り組んでいきたいと考えております。

### 評価者

#### 美浜町教育委員会

教育長	山本 敬
職務代理	樋口 和子
委員	石田さへ子
委員	石垣由貴子
委員	川上 英雄
委員	神谷 英明
委員	齋藤 正吉

## Ⅶ 点検評価委員による評価

### 山田 道夫 委員（前美浜町教育委員会教育長）

新教育委員会制度を導入して二年目を迎えました。教育長を教育の最高責任者におき、行政の責任者である町長との連携のもとに今まで以上にスピード感をもって教育の諸課題に対応できる体制が整ったのではないかと思います。

一方、社会に目を向けるとグローバル化や情報化が急激に進み幅広い知識と柔軟な思考力に基づいて新たな社会を創造していく人材や、国際的な視野をもち、個人や社会の多様性を尊重しつつ、他者と協働して課題解決を図る人材が求められています。美浜町の教育が喫緊の課題に対処しながらも、21世紀をたくましく生き抜く力を育成するために多様な人間関係や習慣の形成を重視した教育がなされることを期待しています。

以下、評価委員として感じたことを述べたいと思います。

#### 1 大綱と総合教育会議について

美浜町教育委員会は全国に先駆けて平成27年4月当初から新教育委員会制度を導入しました。それは単に制度を新たにすることにとどまらず、今までそれぞれが独立した機関である地方公共団体の町と教育委員会がお互いを補完しながら連携を図ることにより教育行政の充実と円滑な運営を図るものです。平成28年度は6月と11月に総合教育会議を開催し、教育に関する施策の大綱を定めたことにより、美浜町の限られた財源の中で有効的に教育へ予算の配分がなされるものと思います。また、美浜町の喫緊の課題である急激な少子化による児童生徒の減少とそれに伴う小中学校の統廃合問題について積極的に意見交換がなされたことは、大変意義のあることだと思います。この問題については定期的に会議をもつとともに、学識経験者や地域代表、保護者代表などを入れた拡大委員会を開催し、多くの方々の理解を深めながら進めていく必要があるものと思います。また、早い段階から正確な情報を広報「みはま」などを活用し、多くの町民に理解していただくことも大切です。

#### 2 学校教育全般について

以前から、学校教育は校門の外から見えづらいという意見があります。そのことがややもすれば教師の努力や学校の教育活動が誤解される原因にもなっています。美浜町では学校訪問の機会を利用して全教育委員はもちろんのこと、町民の代表者である議員の方々にも授業を公開していることは意義あることだと思います。今後も地域の多くの方々が教育の評論家ではなく協力者になっていただくような工夫を行って行ってください。

グローバル化が進展する中、外国語活動（英語）の重要性は言うまでもありません。文科省も平成23年度から小学校の5・6年生に外国語活動を必修化しました。美浜町では町単独で外国語指導員を配置し、28年度からは布土小学校をモデル校として小学校1年生から英語に慣れさせ国際化教育を進められたことは先進的なことです。また、習得した力はシンガポールの小中学校との相互交流の場で活用する機会もあります。それらの研究の成果を十分検討し、他の小学校にも拡大していかれることを期待しています。

また、情報化への対応として電子黒板やタブレットの配置、校内LANの整備など高額な費用が必要なICT環境の整備に努力されました。学校現場においてはそれらのハード

を利用してより効果的な指導が図られるようにお願いします。

### 3 社会教育全般などについて

本年もみはまスポーツクラブの参加者の倍増やマイプロデュース・マイスタディ講座数の増加、図書館における読書週間のイベント事業、開館 15 周年事業など町民の期待に応える多くの工夫と努力がみられることは喜ばしいことです。

美浜町の特色の一つは町内に最高学府である大学が存在することです。すでに包括協定を結んでいる日本福祉大学とはみはまスポーツクラブやまちの音楽会など一部の分野では相互協力がなされてきていますが、生涯学習における他の分野でも大学の持つ知識、施設、運営など活用する要素はまだ多くあるものと思われまます。今後検討していただけるとありがたいと思います。

### 4 その他

今世紀前半には発生が予想されている「東南海・南海地震」への対応は、東西を海に挟まれた美浜町において大きな課題です。昨年度、全国の防災モデル地区として布土小と布土学区が長年の努力が認められ安全功労者内閣総理大臣表彰を受賞したことは、とても誇らしいことです。また、野間中学校の体育館のつり天井の除去工事を行い安全な避難所も確保されました。これらの事業は全町民の命を守る観点からも一部の地域だけでなく他の部署とも連携し全町に広げていただきたいと思います。

## 石川 達男 委員（前副町長）

美浜町教育委員会は、6名の委員で構成されており、平成 28 年度も毎月の定例会や臨時会を催すなどして、議案について審議・協議を重ね、よく議論がされています。

また、会議の開催・出席以外にも数多くの学校や地域の行事及び式典に出席し、加えて各地での研修や視察等も実施されている点で評価できます。

このような、非常に多岐にわたる活動を積み重ねておられる教育委員の方々の真摯な取り組み姿勢に対し敬意を表するとともに、次年度以降もそのような活動と姿勢の維持を切にお願いします。

#### ①学校教育

教育環境の整備及び学校施設・整備の充実に関しては、児童・生徒が安心安全で充実した生活を送ることができるための対策がさまざまな側面から取り組まれている点で評価できます。特に、学校施設の吊り天井の耐震化に関しては、学校現場や関係部局と調整しながら耐震工事を実施されており、こうした事業を継続していただきたい。

東日本大震災の例からもわかるように、災害は予告なく突然襲ってくるものであり、財政が厳しい折ではありますが、耐震化の整備に関しては、できる限り早期に完了できるようにお願いします。

#### ②生涯学習

みはまスポーツクラブは日本福祉大学と連携運営されており、生涯にわたってスポーツに親しむ環境整備が推進され、毎年参加者が倍増されていることは、これまで様々な取り

組みを行ってきた結果であり大きな成果であると思います。

今後においても、町民のニーズを的確にとらえて講座を開設して、さらなるスポーツ人口の増加を図っていただきたい。

### ③図書館

開館15周年を記念して、催しや展示など、図書館に親しんでもらえるさまざまな取り組みを積極的に行っていることを高く評価したいと思います。

### ④学校給食

児童・生徒がその発達段階に応じて、食生活に対する正しい理解と望ましい食習慣を身に付けることができるように、学校給食を通して食に関する指導を各学年ごとに行っていることを評価したいと思います。

調理員も学校現場に出かけ、子供たちの食する様子を見てもらおうと、日々衛生面や安全面に気を使って調理した給食業務に、やりがいやほこりが生まれてくると思います。